

自治体職員の技術力アップが橋を強くする！ 橋梁技術研修会を実施しました。

平成26年7月の橋梁点検保全現地研修会に続き、9月29日(月)、橋梁技術研修会を実施しました。今回は、午前の部で橋梁調査会*専務理事・西川和廣氏による基調講演があり、自治体や一般の聴衆150名が熱心に耳を傾けていました。午後の部は、自治体職員を中心に「橋梁技術研修会」が開催され、参加者は施工業者の説明を受けて検査や補修の実習に取り組みました。

【午前の部】西川和廣氏講演「道路橋の維持管理」(大阪府庁)

【午後の部】「橋梁技術研修会」(大阪府交野市新天野橋)



大阪国道事務所長開会あいさつ

橋梁調査会

橋梁に関する諸問題についての調査研究、知識の普及を行う一般財団法人。橋梁検査(診断)、橋梁の維持・補修や設計・施工に関する検討、発注者支援、技術基準の検討・技術開発が主な業務。



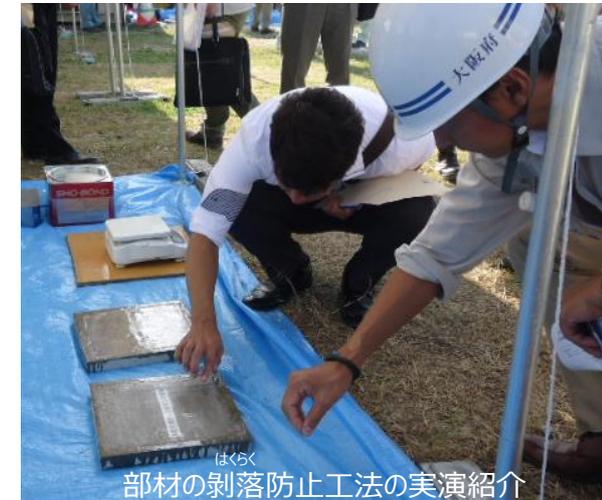
大勢を前に熱弁をもって点検の重要性を訴える西川氏



自治体以外に企業や大学からの聴講もあり、会場は大盛況



しよ
支承(橋桁と橋脚をつなぐ部材)の解説と点検



はく
部材の剥落防止工法の実演紹介



普段は入れない
橋桁下部での点検



叩いた時の音で異常の有無を確認

研修の様子